

各種健康診断のお知らせ

保健センターでは、左記のとおり検診を実施します。ご自身の健康チェックを1年に1回行いましょう。胸部レントゲンは結核をはじめとする肺の病気を早期に発見することができます。

事業名	対象者	日時	定員	一部負担金
胸部レントゲン (結核・肺がん検診)	40歳以上の方	6月22日(木) 午前9時～12時	700名 (先着順)	200円
		6月23日(金) 午前9時～12時 午後1時～4時		
		6月24日(土) 午後1時～4時		
さわやか健診 (血液検査・身体計測等)	受診機会のない20～39歳の方	6月24日(土) 午前9時～11時	100名 (先着順)	1,000円
骨検診	20歳以上の方	6月23日(金) 午後1時～4時	200名 (先着順)	400円
		6月24日(土) 午後1時～4時		

▼実施場所 保健センター
▼申込み 電話又は保健センター窓口で、午前8時30分から受付します。

※職場健診等で、他に健診受診の機会がある方は、お申し込みできません。
※骨検診の受診の目安は5年に1回となっておりますので、受診履歴等確認のうえお申し込みください。
※次の方は、一部負担金が免除されます。
①後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方
②町民税非課税世帯の方
③生活保護世帯の方
なお、65歳以上の方は胸部レントゲンが無料となります。

風しんワクチン 予防接種費用を助成します

保健センター ☎(93) 8300

妊娠初期の妊婦が風しんに感染した場合、胎児が風しんウイルスに感染して「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる確率が高くなります。そこで、風しんの感染防止や先天性風しん症候群の予防のために、妊娠を予定又は希望している女性及びその夫を対象に、平成29年4月1日接種分から予防接種費用を助成します。
予防接種は自らの意思で行うものです。接種の必要性を風しん抗体検査で調べることをおすすめします。(注)
▼助成対象者 妊娠を予定又は希望している女性及びその夫

ている女性及びその夫
※妊娠中の方は接種できません。また、風しんにかかったことがある方を除きます。

▼助成金額 接種費用の1/2 (上限額 5,000円)
※生活保護、町民税非課税世帯に属する方は全額無料で接種することができます。
▼助成回数 1回限り
▼助成方法 償還払い(払い戻し)
※医療機関で接種後、直接医療機関に費用をお支払いください。後日、保健センターで費用助成の申請をしてください。

▼必要書類 身分を証明するもの、領収書(原本)、印鑑、通帳
※事前に風しん抗体検査を受けた方は結果をお持ちください。
※保健センター行事の都合により、駐車場及び窓口が大変混雑する恐れがありますので、ご了承ください。
▼申請期限 平成30年3月30日(金)
(注) 抗体検査について
風しんは、十分な抗体がないと風しんにかかるリスクが高くなります。抗体検査は、医療機関で実施しています。検査の費用は実費負担ですが、初めてのお子さんをご希望の女性は、愛知県風しん抗体検査事業の対象となる場合があります。詳しくは、江南保健所 ☎(56) 2157) にお問い合わせください。

健康・ど・アップ教室のお知らせ

保健センター ☎(93) 8300

膝が痛い、腰痛で動きづらい、肩こりで頭が痛くなると悩んでみえる方、それは体のゆがみが原因かもしれません。一度自分の姿勢をチェックしてみませんか。ぜひご参加ください。
※会場準備のため、事前に保健センターへお申し込みください。

内容	日時	場所	持ち物	申込み
体のゆがみ・姿勢チェック ～膝・腰痛・肩こり対策～ 定員 20名 (先着順)	7月19日(水) 受付:午後1時45分～ 開始:午後2時～ (約1時間半)	保健センター	・運動のできる服装 ・室内用運動靴 ・タオル ・飲み物	6月1日～

高齢者肺炎球菌ワクチン 予防接種のお知らせ

保健センター ☎(93) 8300

高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種が定期予防接種になり、平成29年度の対象者は、次の生年月日の方で過去に接種をしたことがない方です。対象者には6月下旬に保健センターから予防接種予診票等を通知します。



肺炎球菌ワクチン予防接種とは、肺炎の中でも最も多い原因となる「肺炎球菌」による肺炎を防ぐワクチンです。肺炎は高齢になるほど重症化しやすく、死亡率も高くなります。このワクチンによってすべての肺炎を予防することもできませんが、肺炎にかかった場合でも重症化を防ぐことができると思われます。

▼実施期間 4月1日(土) から平成30年3月31日(土) まで
※対象者には6月下旬に通知します。通知前に接種希望の方は、保健センターにご連絡ください。

▼費用 2,000円
(医療機関の窓口でお支払いください)
▼実施場所 扶桑町・大口町・江南市・犬山市委託医療機関
※他市町村で接種を希望される方は、保健センターへご連絡ください。

平成29年度の対象者

生年月日
昭和27年4月2日から昭和28年4月1日生まれの方
昭和22年4月2日から昭和23年4月1日生まれの方
昭和17年4月2日から昭和18年4月1日生まれの方
昭和12年4月2日から昭和13年4月1日生まれの方
昭和7年4月2日から昭和8年4月1日生まれの方
昭和2年4月2日から昭和3年4月1日生まれの方
大正11年4月2日から大正12年4月1日生まれの方
大正6年4月2日から大正7年4月1日生まれの方

接種日当日に60歳から64歳までの方で、心臓・腎臓・呼吸器に重い病気(身体障害者手帳1級程度)のある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる機能障害(身体障害者手帳1級程度)のある方も対象になります。

はちまるくん「口の中の黒い点」

犬山扶桑歯科医師会



毎食後の歯みがきの際、洗面口の中をじっくり見まわしてみると、改めて気がつくことがあります。食事と思わず頬を咬んでしまった跡が、口内炎のようになっていたり、舌の先になんかヒリヒリするなあと感じていたら、できものが出来ていたり。基本的に数日で治らなければ、かかりつけの歯科医院で相談することが大事です。

頬の内側を咬んでしまうことを「咬傷」(こうしょう)というのですが、これによって赤黒い血豆のようなものが出てくることもあります。口の中に黒い盛り上がりがあるので、最初はびっくりしますが、黒は「闇」のイメージからあまり良くない意味あいを持つことが多いです。この血豆のようなものは、ヘモグロビンによる色素沈着で、内出血による膨らみです。頬だけではない、唇にも出来、思わず咬んでしまった際、あつという間に膨らみますが、数日でなくなることが多いです。歯科

「春の歯と口の健康センター」を開催します

犬山扶桑歯科医師会 保健センター ☎(93) 8300

みなさん、定期的に歯の健診を受けていますか? きちんと歯を磨いているつもりでも、知らない間にむし歯になっていることもあります。特にお子さんの健全な成長には、健康な歯はとても大切です。今回は口の中の細菌数チェックを実施します。この機会にご家族そろってお出かけください。

▼日時 6月4日(日) 午前9時～正午
▼場所 総合福祉センター
▼内容 歯科健診、フッ素塗布(小学生まで)、口の中の細菌数チェック(定員80名)
▼対象 扶桑町在住の方
※駐車場に限りがありますので、お近くの方は徒歩もしくは自転車でご来場ください。